

アステラス製薬における 女性の活躍推進とワークライフバランス

2010年6月3日
アステラス製薬株式会社
人事部ダイバーシティ推進室
米奥 美由紀

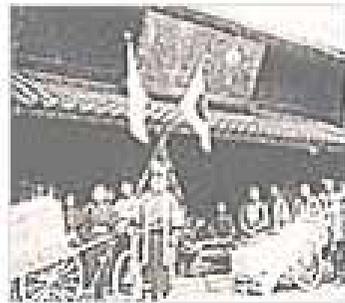


会社概要

藤沢薬品(旧)沿革

藤澤友吉、大阪に藤澤商店
を創業

1894年



1894年に創業した藤沢薬品工業と、
1923年に創業した山之内製薬。

山之内製薬(旧)沿革

山内健二、大阪に山之内薬
品商會を創業

1940年現社名に改称、
1942年本社を東京へ移転

1923年



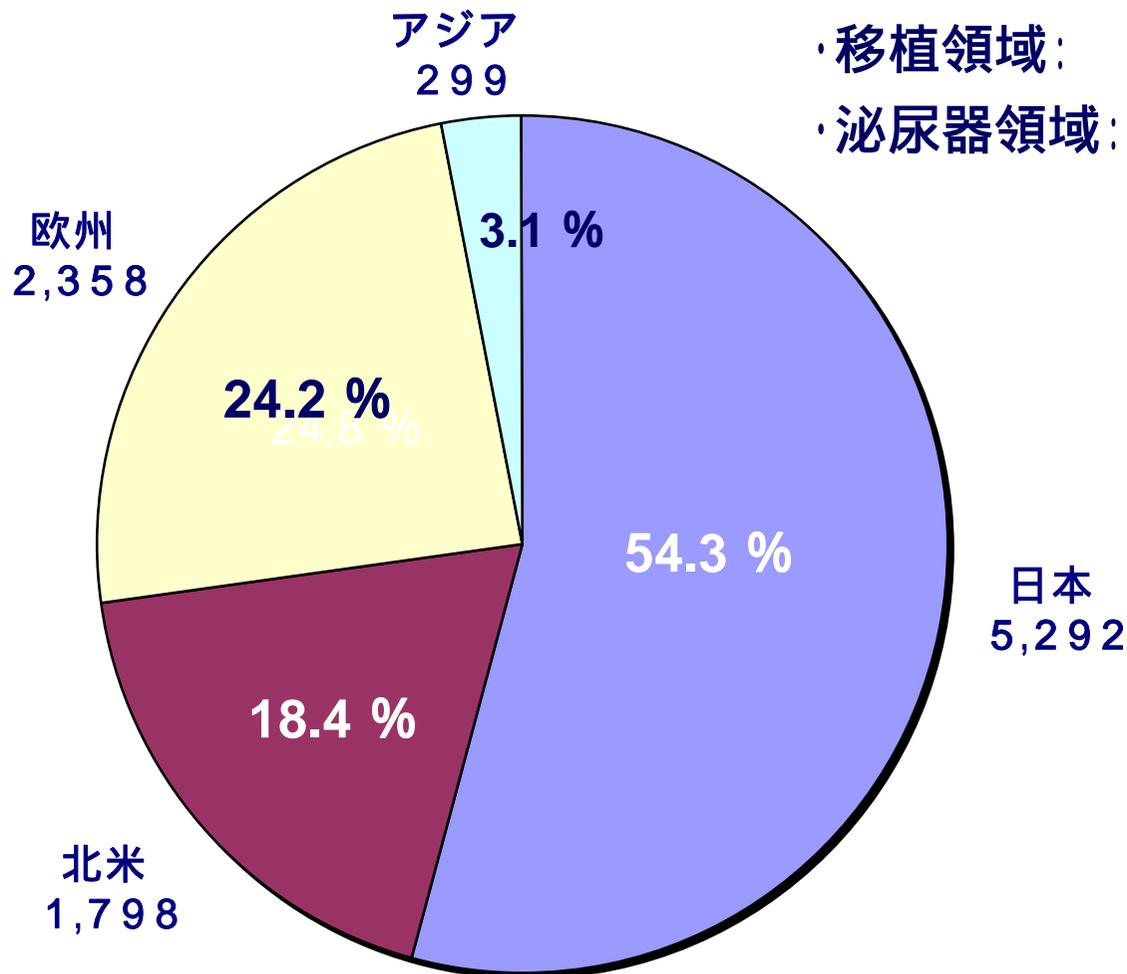
「患者さん一人ひとりの力になりたい」という
同じ想いを持ったふたつの会社がひとつになり、
2005年4月1日、**アステラス製薬株式会社**発足。

会社概要



商号	アステラス製薬株式会社 (Astellas Pharma Inc.)	
設立	1923年 (発足:2005年4月)	
代表者	野木森 雅郁 (代表取締役社長)	
売上高	9,748億円	(連結:2010年3月期)
営業利益	1,864億円	(連結:2010年3月期)
従業員数	連結: 15,161名	(2010年3月末現在)
	単体: 5,576名	(2010年3月末現在)
主な事業内容	医薬品の製造・販売及び輸出入	

地域別売上構成 (2010年3月期)



主なグローバル製品

- ・移植領域: プログラフ 1,867億円
- ・泌尿器領域: ハルナール 1,139億円
- ベシケア 823億円

(単位: 億円)

経営理念

「先端・信頼の医薬で世界の人々の健康に貢献する」



VISION2015 策定

グローバル・カテゴリー・リーダー
バリュー・イノベーションサイクル



「人材」と「組織」がアステラスの戦略・仕組みを支える

女性活躍推進の取り組み

アステラスにおけるダイバーシティの意義

- 「VISION2015」達成の必須要件
- アステラスの持続的な成長のための基盤
- 個人，会社，そして社会のそれぞれの視点で，
“WIN-WIN-WINの関係”
を築くこと



男女別平均年齢・勤続年数

	男性社員	女性社員	正社員 計
人員比率	84.1%	15.9%	5,576名
経営基幹職 比率	97.6%	2.4%	1,934名
平均勤続	16.0	12.5	15.5
平均年齢	41.3	36.2	40.5

2010年3月31日時点

「ダイバーシティマネジメント改革に向けた提案」 ～ 女性の活躍推進を加速する ～

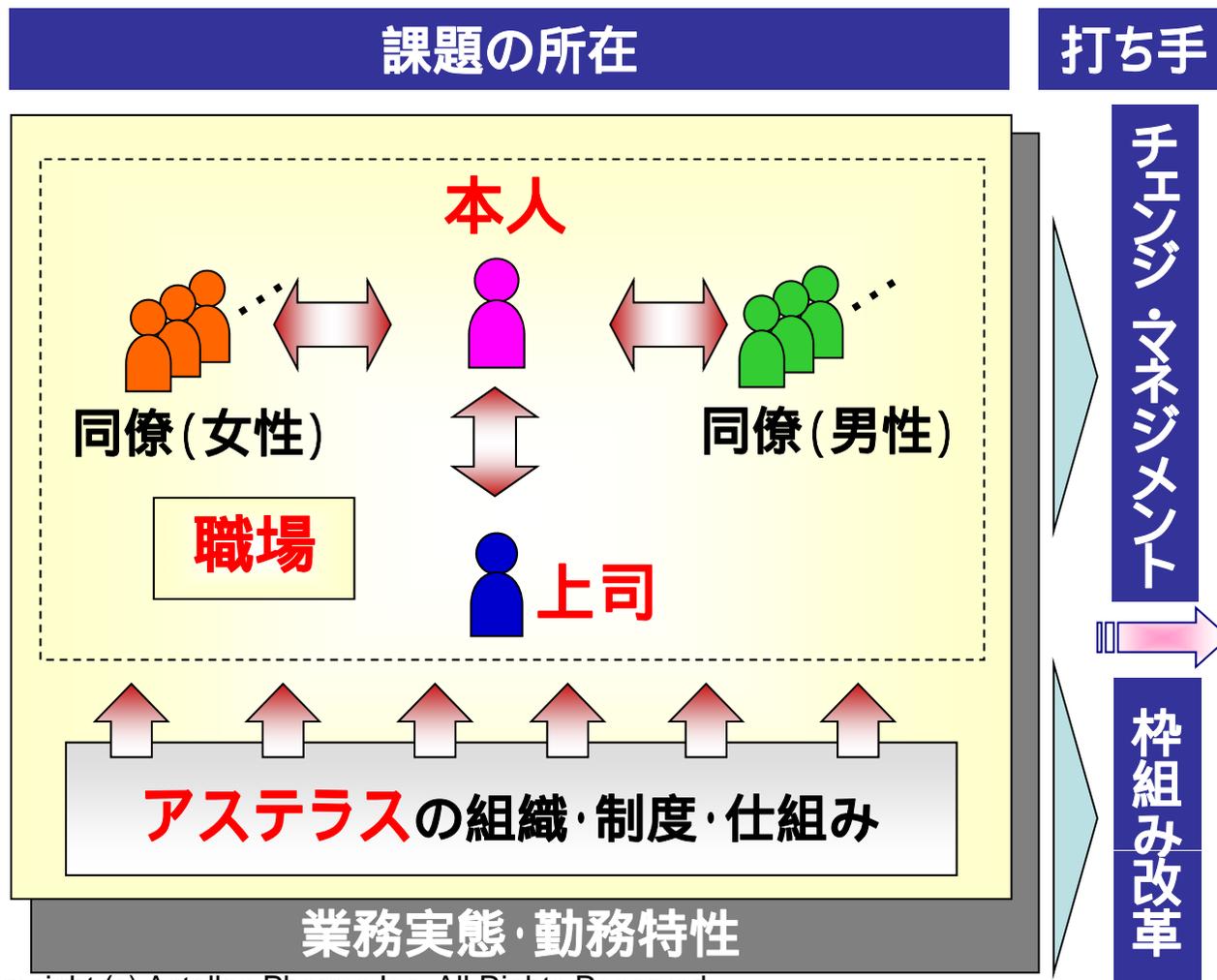
1. トップコミットメント
2. **ダイバーシティに対する意識改革: WINDプロジェクトの設立**
WIND = Woman's Innovative Network for Diversity
2007年11月, 部門横断プロジェクトとして発足
人事ポリシー実現・経営戦略としてジェンダー・ダイバーシティの推進
3. 女性の職域拡大
4. 女性経営基幹職の増大
5. 社外からの認知



WIND推進施策全体概要

意識や行動の変革を促進して行く「チェンジ・マネジメント」と、業務プロセスや人事制度の仕組・運用などの「枠組み改革」の両方を同時に推進

「2015年の
アステラスの姿」

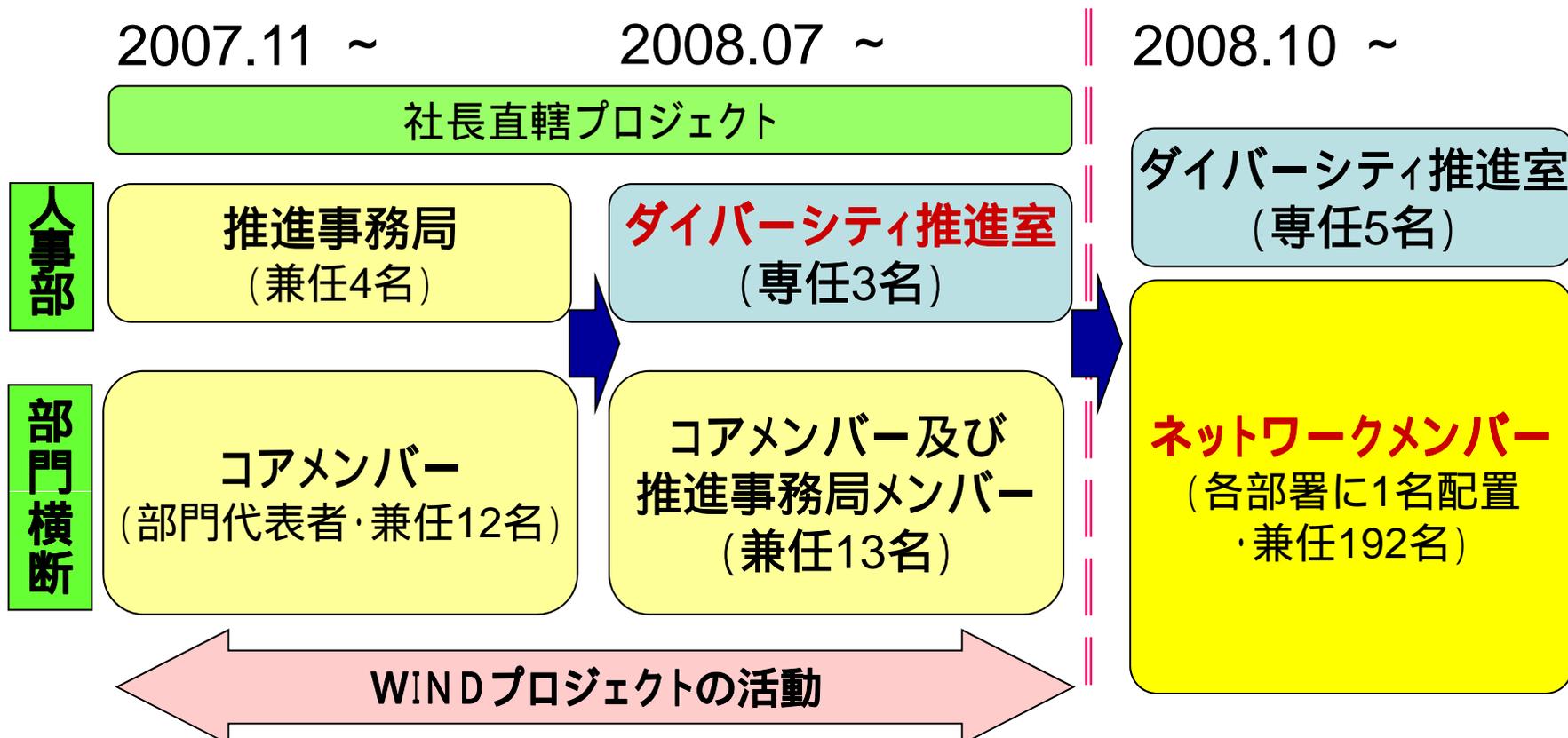


- 働きやすい職場環境が整備され、皆が安心して仕事に全力投球している。
- 数多くの女性社員、女性の経営基幹職が、様々な部署で活躍している。
- アステラスの人事や企業風土の良さが社外でも認知されるようになり、アステラスに入社したいという優秀な人材が増えている。

推進のポイント

社長直轄の部門横断プロジェクトから、専任組織(ダイバーシティ推進室)の設置により、WIND推進を加速化(2008年7月)。

各部署に推進メンバー(ネットワークメンバー)を配置することで、トップダウン&ボトムアップの取り組みを強化。



WLBへの取り組み

変遷

	国の施策	社 内
1986年	男女雇用機会均等法施行	
1990年 1992年	育児休業法施行	 <ul style="list-style-type: none"> フレックスタイム制 ・育児休業制度 / 育児短時間勤務制度 ・介護休業制度 / 介護短時間勤務制度 ・みなし労働制(営業部門)
1996年	育児・介護休業法施行	
1999年	男女雇用機会均等法改正 男女共同参画社会基本法制定	
2003年	次世代育成支援対策推進法制定	
2005年	第2次男女共同参画基本計画	一般事業主行動計画策定(次世代法)
2007年	男女雇用機会均等法改正 ワーク・ライフ・バランス憲章 仕事と生活の調和推進のための 行動指針	<ul style="list-style-type: none"> ・くるみんマーク取得 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #ffff00; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>体制整備・制度拡充</p> </div>
2010年	改正育児・介護休業法施行	

制度拡充に至る経緯

2006年4月	人事制度協議会設置 ・労働制度分科会 ・給与制度分科会 ・定年制度分科会 ・男女共同参画分科会 ・福利厚生分科会 ・メンタルヘルス対策分科会
2006年4月	中央安全衛生協議会設置(メンタルヘルス対策分科会)
2006年12月	男女共同参画分科会答申
2007年1月	労働制度分科会で検討開始
2007年2月	春季交渉で追加要請
2007年7月	育児(介護)休業者支援プログラム
2007年10月	所定労働時間短縮に対する会社方針決定
2007年11月	WINDプロジェクト発足
2008年7月	ダイバーシティ推進室設置
2009年4月	所定労働時間の短縮(F F Day 導入)

労組要求
労使協議

会社主導

アステラスグループにおける「男女共同参画」とは、

「アステラスグループに集う私たち全員が、
『VISION 2015』の実現に向かって、
ジェンダー・バイアスのない組織風土と、
適切なワーク・ライフ・バランスの追求を通じて、
より高い成果を発揮しつつ、
生き活きと働き続けようとする取り組み」

のことである。

FF Day (Family Friday)

基本形:

月～木: 8:45 ~ 17:45(従来通り)

金: 8:45 ~ 16:00

金曜日の終業時間を1時間45分繰り上げ

事業場の現在の就業時間帯により終業時間は異なる

焼津、高萩: 8:15 ~ 15:30

筑波、清須: 8:30 ~ 15:45

支店・営業所スタッフ, MR:

月～金: 8:45 ~ 17:30(15分短縮)

夏季休日: 固定5日、選択2日(3日増)

(注) MR: Medical Representative(医薬情報担当者)

労働時間適正化キャンペーン

「心と体が折れないように… さあ、自分時間。」
をメッセージに、2009年4月1日より推進



キャリア継続及びWLBを支援する制度

結婚

- **結婚時同居支援制度** (営業職対象, 定期異動への組み込み)

妊娠・出産

- 母性保護休暇 / 特別療養休暇
- 育児休業 (満3歳まで, 2回取得可)
- **育児休暇** (配偶者の出産時, 有給, 5日間, 分割取得可)

復職

- 育休終了予定日変更の柔軟性
- **託児費用補助**
(認可保育所に入所できない場合, 最大16万円/月, 最長6ヶ月間)
- **復職支援イベント**
(キラ キャリセミナー)
- 有給の付与 (最大10日間)

育児

- 短時間勤務 (小学校3年生まで)
- 短時間フレックス制度
- 所定外労働の制限
- **在宅勤務** (最大4日間/週)
- ベビーシッター派遣会社との法人契約 (小学校6年生まで)

キャリア継続及びWLBを支援する制度

介護

- 介護休業(通算1年間 / 1要介護)
- 介護休暇
- **短時間勤務**(申請事由が解消するまでの期間, 1時間, 2時間, 半日, 1日の柔軟な組み合わせ)
- 短時間フレックス制度
- 所定外労働の制限
- **在宅勤務**(最大4日間 / 週)

その他

- 看護休暇
 - ・子(5日 / 1子, 10日 / 2子以上)
 - ・親・配偶者(5日)
 - ・5日間は有給
- **在宅勤務**(最大1日 / 週)
- 共済会からの費用補助(育児支援, 介護支援, ホームヘルプ)
- **再雇用登録制度**(退職後5年間)

制度の運用実績

制度の運用実績 (国内グループの総数)

制度		年度	2007年度	2008年度	2009年度
結婚時 同居支援制度	女性		-	5人	9人
	男性		-	7人	8人
母性保護休暇	取得者数		-	1人	5人
産前産後休業	取得者数		58人	78人	78人
育児休業	取得者数(女性)		67人	87人	115人
	取得者数(男性)		1人	1人	3人
	平均利用期間(女性)		204日	374日	329日
	平均利用期間(男性)		365日	0日	23日
育児短時間勤務	利用者数		31人	53人	65人
	平均利用期間		151日	404日	522日

平均利用期間: 当該年度中に休業を終了 or 復職した社員の, 過年度を含めたトータルの休業期間の合計を, 当該年度中に休業を終了 or 復職した社員数で割ったもの。

取得者数・利用者数: 当該年度中に, 1日でも休業があった正社員

制度の運用実績

制度		年度	2007年度	2008年度	2009年度
介護休業	取得者数		0人	1人	2人
	平均利用期間		0日	5日	121日
介護短時間勤務	利用者数		0人	0人	0人
看護休暇	取得者数		391人	440人	564人
在宅勤務	利用者数(女性)		-	-	31人
	利用者数(男性)		-	-	45人
託児費用補助	利用者数		-	-	2人
産休・育休復職時の有給付与	付与人数		-	-	16人
	平均付与日数		-	-	8.5日
再雇用登録制度	新規登録者数		-	22人	13人
	復職者数		-	0人	2人

Changing tomorrow

明日は変えられる。

